

情報セキュリティマネジメント試験 公開セミナー

● 情報処理技術者試験

スキルアップ

共通キャリア・フレームワーク		技術者向け試験	利用者向け試験
レベル4	高度な知識・技能	高度試験 (複数の専門区分)	
レベル3	応用的知識・技能	応用情報技術者試験	
レベル2	基本的知識・技能	基本情報技術者試験	
レベル1	職業人に共通に求められる基礎知識		情報セキュリティマネジメント試験 ITパスポート試験

● 「情報セキュリティマネジメント試験」の概要

①試験の対象者像	情報システムの利用部門にあつて、情報セキュリティリーダとして、情報及び情報システムを安全に活用するために、情報セキュリティが確保された状況を実現し、維持・改善する者	
②受験手数料	7,500 円(消費税込み)	
③出題方式	★コンピュータを用いて試験を行う CBT(Computer Based Testing)方式。現在実施されている CBT 試験では、試験申込期間中に、自身で試験会場と受験日時を選択して予約し、受験します。(試験問題は非公開であり、第三者に開示することはできません。)	
④試験時間	・午前試験：90 分	・午後試験：90 分
⑤問題形式と出題数	・午前試験：小問形式の問題(四肢択一)50 問	・午後試験：長文の事例問題(多肢選択式)3 問
⑥合格基準点	・午前：60 点/100 点満点	・午後：60 点/100 点満点
●午前試験で 60 点以上 かつ 午後試験で 60 点以上の場合に合格となります。		

● CBT 方式の試験〔令和 4 年度〕について

- 現在実施されている CBT 方式の情報セキュリティマネジメント試験では、年に 2 回、上期と下期に、それぞれ 1 か月程度の試験実施期間が設けられ、その期間内で(午前試験)と(午後試験)を 1 回ずつ受験(予約)することができます。
- 試験名の(午前試験)(午後試験)は試験名称であり、予約可能な時間帯を示すものではありません。(午前試験)を午後の時間帯、(午後試験)を午前の時間帯に予約することが可能です。また、午後試験を先に受験することも可能です。ただし、予約は(午前試験)→(午後試験)の順に行います。

● 成績照会と合格発表について

- 試験受験後、「スコアレポート」の確認用 URL が記載されたメールが登録済みのメールアドレスに届きますので、「スコアレポート」より、成績照会が可能です。
- 合格発表は、午前試験、午後試験の両方の受験が完了した翌月下旬に、合格者の受験番号が IPA のホームページに掲載されます。
- 合格者に対しては、後日、「情報処理技術者試験合格証書」が交付されます。

● (午前試験)の出題内容

午前試験の出題内容は、大きく「重点分野」と「関連分野」に分かれています。

重点分野	情報セキュリティ全般	機密性・完全性・可用性、脅威、脆弱性、サイバー攻撃手法、暗号、認証 など
	情報セキュリティ管理	情報資産、リスク、ISMS、インシデント管理などの各種管理策、CSIRT など
	情報セキュリティ対策	マルウェア対策、不正アクセス対策、情報漏えい対策、アクセス管理、情報セキュリティ啓発 など
	情報セキュリティ関連法規	サイバーセキュリティ基本法、個人情報保護法、不正アクセス禁止法 など
関連分野	テクノロジー	ネットワーク、データベース、システム構成要素
	マネジメント	システム監査、サービスマネジメント、プロジェクトマネジメント
	ストラテジ	経営管理、システム戦略、システム企画

★午前問題のうち、7 割程度が重点分野からの出題となります。

● (午後試験)の出題内容

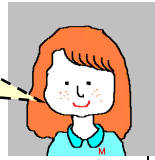
業務の現場における情報セキュリティ管理の具体的な取組みである情報資産管理、リスクアセスメント、IT 利用における情報セキュリティ確保、委託先管理、情報セキュリティ教育・訓練などのケーススタディによる出題を通して、情報セキュリティ管理の実践力が問われます。(午前試験では主に知識が問われますが、午後試験では長文の事例を通して、「課題発見能力」、「課題解決能力」などの技能が問われることになります。)

● 出題の特色：身近な事例をベースにした実践的な出題！

内部不正の防止、標的型攻撃対策、クラウドサービスの安全な利用、情報セキュリティ関連法規の制定・改正への対応など、組織を取り巻く情報セキュリティ面の環境変化や動向をタイムリーにとらえ、業務の現場で直面している事例に即した問題が出題されます。

●本試験問題にチャレンジ!

★公開されている「午前問題」の例です。一緒に解いてみましょう。



●重点分野:情報セキュリティ全般…【令和元年秋期 問 19】

問 1 リバースブルートフォース攻撃に該当するものはどれか。

- ア 攻撃者が何らかの方法で事前に入手した利用者 ID とパスワードの組みのリストを使用して、ログインを試行する。
- イ パスワードを一つ選び、利用者 ID として次々に文字列を用意して総当たりでログインを試行する。
- ウ 利用者 ID、及びその利用者 ID と同一の文字列であるパスワードの組みを次々に生成してログインを試行する。
- エ 利用者 ID を一つ選び、パスワードとして次々に文字列を用意して総当たりでログインを試行する。

●重点分野:情報セキュリティ管理……【令和元年秋期 問 5】

問 2 JIS Q 27000:2019(情報セキュリティマネジメントシステムー用語)において、不適合が発生した場合にその原因を除去し、再発を防止するためのものとして定義されているものはどれか。

- ア 継続的改善
- イ 修正
- ウ 是正措置
- エ リスクアセスメント

●重点分野:情報セキュリティ関連法規…【平成 30 年秋期 問 31】

問 3 サイバーセキュリティ基本法において定められたサイバーセキュリティ戦略本部は、どの機関に置かれているか。

- ア 経済産業省
- イ 国家安全保障会議
- ウ 国会
- エ 内閣

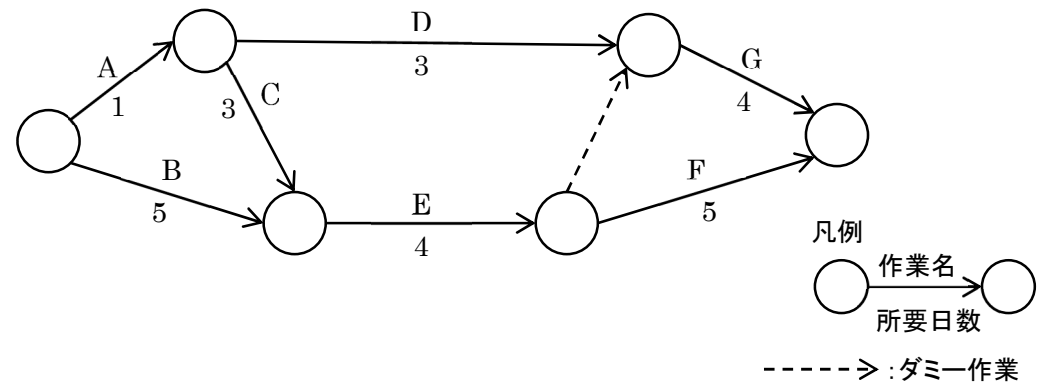
●関連分野:テクノロジー……【平成 28 年春期 問 46】

問 4 社内ネットワークからインターネットへのアクセスを中継し、Web コンテンツをキャッシュすることによってアクセスを高速にする仕組みで、セキュリティの確保にも利用されるものはどれか。

- ア DMZ
- イ IP マスカレード(NAPT)
- ウ ファイアウォール
- エ プロキシサーバ

●関連分野:マネジメント……【令和元年秋期 問 44】

問 5 あるプロジェクトの日程計画をアローダイアグラムで示す。クリティカルパスはどれか。



- ア A, C, E, F
- イ A, D, G
- ウ B, E, F
- エ B, E, G

●関連分野:ストラテジ……【平成 31 年春期 問 50】

問 6 企業が社会的責任を果たすために実施すべき施策のうち、環境対策の観点から実施するものはどれか。

- ア 株主に対し、企業の経営状況の透明化を図る。
- イ グリーン購入に向けて社内体制を整備する。
- ウ 災害時における従業員のボランティア活動を支援する制度を構築する。
- エ 社内に倫理ヘルプラインを設置する。

●統計情報

★合格率などの統計情報は、ホームページ上で公開されます。

	応募者数	受験者数	合格者数	合格率
平成 31 年度 春期	18,129	13,761	7,148	51.9%
令和 元年度 秋期	18,540	14,355	6,754	47.0%
令和 2 年度 下期	9,694	9,121	6,071	66.6%
令和 3 年度 上期	15,441	14,089	7,376	52.4%
令和 3 年度 下期	16,231	14,738	7,949	53.9%
令和 4 年度 上期	14,249	13,129	8,032	61.2%

●CBT 方式の試験〔令和 4 年度〕について

- 情報セキュリティマネジメント試験は、令和元年度までは 4 月と 10 月の第 3 日曜日にマークシート方式で行われていましたが、現在は CBT 方式が採用されています。
- 現在実施されている CBT 試験では年に 2 回、上期と下期に、それぞれ 1 か月程度の試験実施期間が設けられており、受験者はその期間内で(午前試験)と(午後試験)を 1 回ずつ受験することができます。試験会場は全都道府県において、1 か所以上用意されており、受験者が自身で試験会場を選んで予約します。
- 試験名の(午前試験)(午後試験)は試験名称であり、予約可能な時間帯を示すものではありません。(午前試験)を午後の時間帯、(午後試験)を午前の時間帯に予約することも可能です。
- 予約は(午前試験)→(午後試験)の順に個別に行いますが、午前試験、午後試験の順に受験する必要はなく、午後試験を先に受験することも可能です。
- 試験実施期間の最終日終了時点において、午前試験、午後試験のどちらか一方しか受験していない場合、その結果を次回に持ち越すことはできず、不合格となります。(実施期間内に午前試験、午後試験の両方を受験する必要があります。)
- CBT 試験実施の詳細は、情報処理推進機構(IPA)の下記サイトをご参照ください。

https://www.jitec.ipa.go.jp/1_02annai/r02sg_exam.html

★なお、CBT 試験実施業務は IPA から「プロメトリック株式会社」に委託されています。

●令和 4 年度 下期試験の受験申込みについて

試験科目	申込期間	試験実施期間
午前試験	2022 年 11 月 1 日～12 月 19 日	2022 年 12 月 1 日～12 月 22 日
午後試験	2022 年 11 月 1 日～12 月 20 日	2022 年 12 月 1 日～12 月 25 日

★受付期間中に、プロメトリック株式会社の下記ページにアクセスし、予約を行います。

<http://pf.prometric-jp.com/testlist/sg/index.html>

- 試験会場ごとに試験日が異なるので、ご自身の都合の良い日時に開催予定の試験会場を選んでいただきますが、座席に空きがない場合は予約できません。
- 予約は(午前試験)→(午後試験)の順に個別に行う必要があります。
- 受験手数料(7,500 円)の支払いは(午前試験)の予約時にのみ必要となります。
- 午前試験の予約完了後に午後試験の予約が可能となります。

★試験についての問い合わせ先:

(1) 試験の予約、受験手数料の支払い、試験当日の手続等に関するお問い合わせ:

プロメトリック株式会社 TEL:03-6204-9830(電話受付時間:9:00～18:00)

問合せフォーム:<https://w1.prometric-jp.com/contact/agree0010.html>

(2) 試験制度、合格発表、合格証書等に関するお問い合わせ:

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA):<https://www.jitec.ipa.go.jp/>

●CBT 方式の試験の操作画面について(概要)

(1) 午前試験の場合:(プロメトリック株式会社のサイトより)

画面左側に問題のテキスト、右側に問題の解答欄が表示されます。↓

解答欄のア、イ、ウ、エの中から一つをクリックして選択します。

右クリックすると、除外したい選択肢に目印を付けることができます。

操作方法

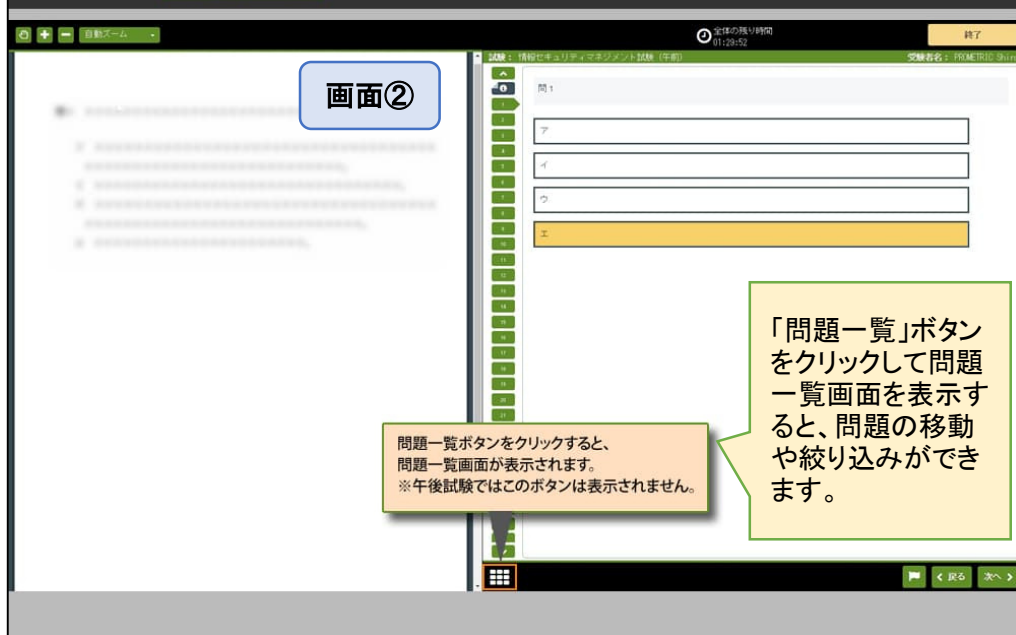
画面①

選択し直し OK。最後に選択したものが有効になります。

選択していない選択肢を左クリックすると選択できます。選択した選択肢は、背景色が変わります。選択済みの選択肢をもう一度左クリックすると、選択が解除されます。また、1つだけを選択する問題では、異なる選択肢を左クリックした場合も選択が解除されます。

選択肢を右クリックすると、除外したい選択肢に目印をつけることができます。その選択肢が選択済みであった場合は選択が解除されます。

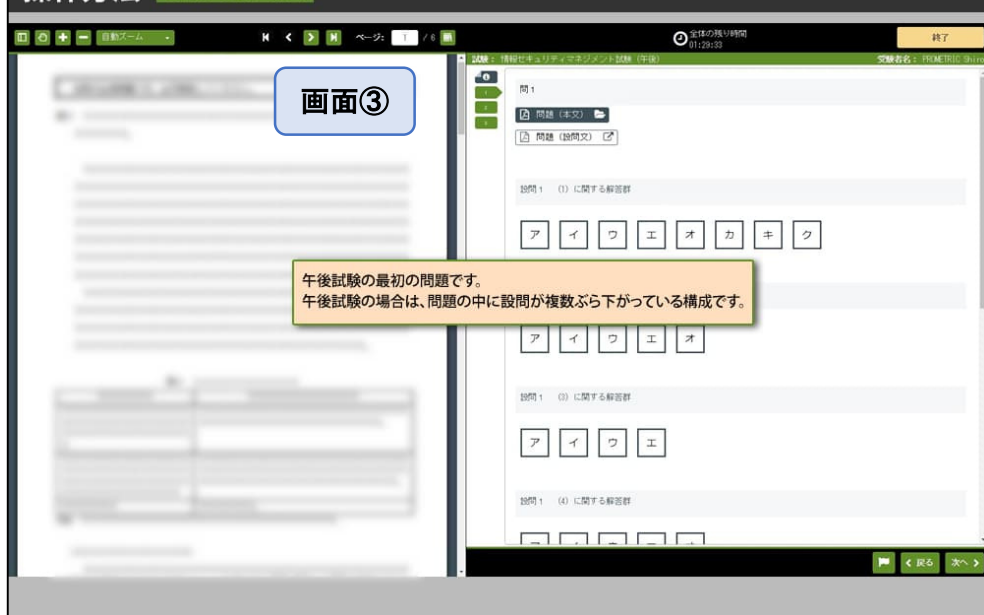
操作方法 午前試験の場合



(2) 午後試験の場合：(プロメトリック株式会社のサイトより)

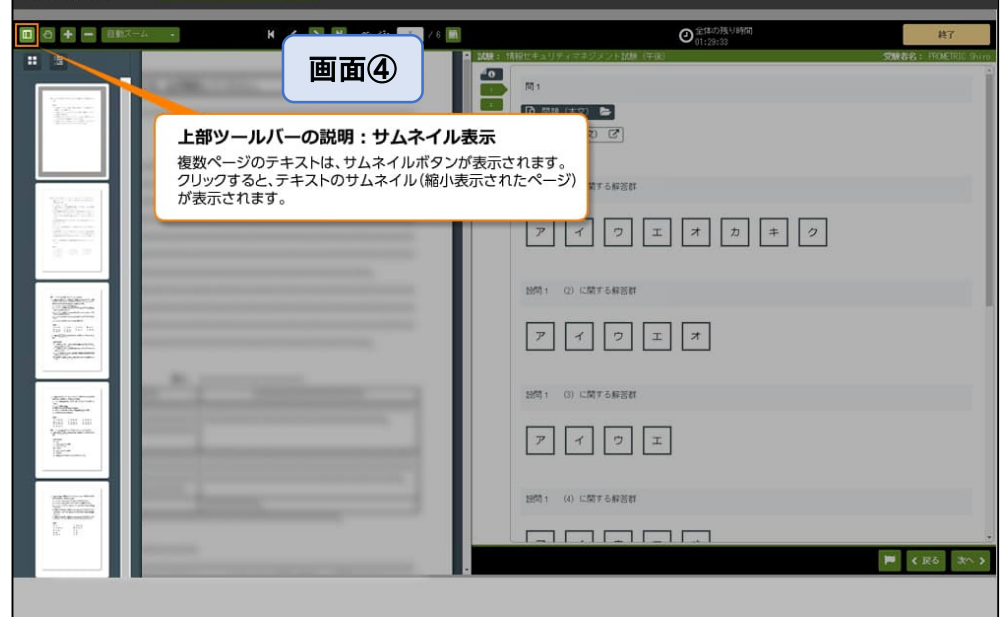
画面左側に長文問題(本文と設問文)、右側に問題の解答欄が表示されます。↓

操作方法 午後試験の場合



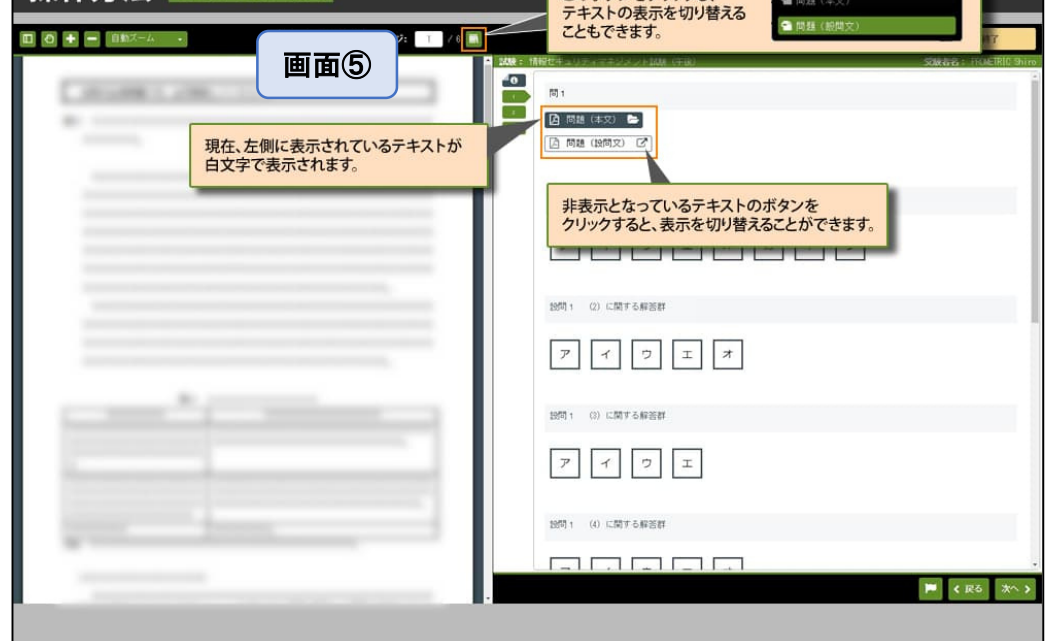
複数ページの問題文は、サムネイルを表示してページの切り替えができます。↓

操作方法 午後試験の場合



長文問題の本文と設問文をクリック操作で切り替えることができます。↓

操作方法 午後試験の場合



テキストに下線を引く代わりにハイライト(強調表示)機能を使用することができます。↓

ハイライト機能の説明：テキストはハイライト(強調表示)機能が使用できます。

画面⑥

1. ハイライト対象テキストをマウスでドラッグすると、下図のマーカーアイコンが表示されます。

インターネットなどの通信とコンピュータを、

2. マーカーアイコンをクリックすると、テキストがハイライトされます。

インターネットなどの通信とコンピュータを、

3. ハイライト部分にカーソルを合わせると指のアイコンが表示されます。

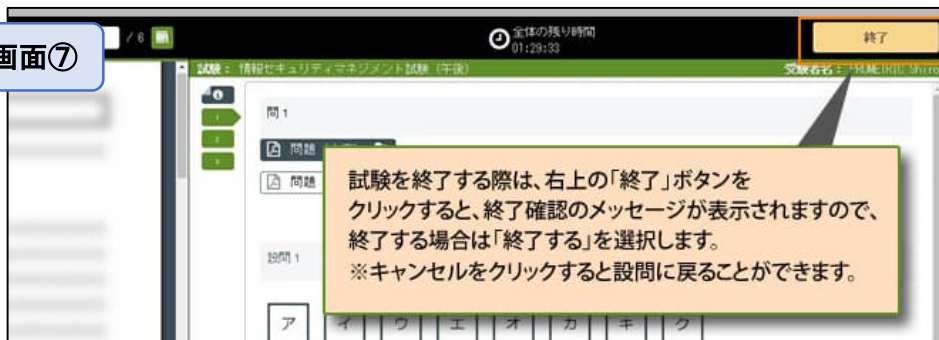
インターネットなどの通信とコンピュータを、

4. クリックすると、ハイライトが削除されます。

インターネットなどの通信とコンピュータを、

最後に、「終了」ボタンをクリックし、「終了する」を選択します。↓

画面⑦



★試験当日の受付から受験の流れ、CBT 試験の操作方法の詳細については、プロメトリック株式会社の下記ページをご参照ください。↓

http://pf.prometric-jp.com/testlist/sg/exam_procedure.html

●試験当日の主な留意事項

- 試験当日は、試験開始の **15 分前まで**に必ず試験会場へ行き、受付で「**本人確認書類**(顔写真付きの運転免許証や学生証など)」を提示してください。
- 着席する番号が記された「**ID 番号票**」を受け取って、PC ルームに入室します。
〔なお、試験中、電卓は使用できません。時計、スマホ、筆記用具などの所持品も全てかばんへしまって、入室前に試験会場のロッカー等に預けてください。〕
- 机上に**シャープペンシル**と**メモ用紙**が用意されているので、メモをとることはできます。ただし、このメモ用紙を持ち帰ることはできません。試験終了後、メモ用紙は、シャープペンシル、「ID 番号票」とともに、試験監督員に返却します。

●合格のための対策

(1) 学習に当たっての心得↓

- ①合格するまでのプロセスを十分に楽しみましょう。(各学習項目と自身の暮らしや仕事との関わりを確認しながら、視野が広がっていくことを楽しみましょう！)
- ②通勤・通学の電車の中など、細切れの時間を有効に使うことを心がけましょう。
- ③新聞の IT 関連・セキュリティ関連の記事には、こまめに目を通しましょう。
- ④新聞や説明書、小説などの長文を読み、要点をまとめる練習を行うとよいです。

(2) 初学者が用意すべき教材↓

- a. 試験対策テキスト(出題範囲全般の基礎知識が載っている受験参考書)
- b. 試験対策問題集(分野別に練習問題・予想問題が載っているもの)
- c. 本試験問題集

★TAC の「情報セキュリティマネジメント」講座にご参加いただく場合は、教材 a、b、c を配布させていただきます。また、「午後対策実力テスト」と「Web サイト上での模擬試験」を実施しますので、腕試しや本試験の予行演習を行っていただくことができます。

(3) 午前試験の対策↓ [独学者で初めて受験される方を想定しています]

①インプット学習(テキストの学習):

すでに IT パスポート試験(または基本情報技術者試験)に合格している場合は、「関連分野」の学習は省き、「重点分野」から「試験対策テキスト」の学習を始めてもよいです。

IT パスポート試験等の受験経験がない場合は、テキストの「関連分野」から学習を始め、土台となる基礎知識を身に着けた上で、「重点分野」の学習に進みましょう。

②アウトプット学習(問題演習):

「試験対策問題集」の問題を解き、解説を読みます。なぜ、その解答になるのか、他の選択肢がなぜ間違いなのかをしっかりと理解しておきましょう。

新しい用語や、セキュリティ関連のガイドラインなどについては、テキストやインターネットで調べ、周辺知識もまとめておきましょう。また、最近猛威を振るっているマルウェアの名称や、不正攻撃の最新の手口なども調べておくベストです。

(4) 午後試験の対策↓

①主な出題テーマを把握しておく

午後試験の主な出題範囲は次のとおりであり、これに基づいて技能が問われます。

1 情報セキュリティマネジメントの計画、情報セキュリティ要求事項に関すること

2 情報セキュリティマネジメントの運用・継続的改善に関すること

②アウトプット学習(問題演習):

午後試験は長文の事例問題が 3 問出題されます。問題演習を中心とした学習を行いましょう。設問に解答し、解説を読んで、勘違いした内容や不足していた知識を正しくつかみましょ。あいまだった知識も問題演習を通して再確認することができます。

頻出のインシデント(障害)対応の問題では、「何が起きたのか? (What)」、「なぜ、事故が発生したのか? (Why)」、「管理上のミスはどこか? (Where)」、「どのように対策すればよいのか? (How)」といった観点に留意しながら解き進めていきましょう。

③長文を要約する練習をする:

長文が苦手な方は、日ごろから新聞のコラムなどを 3 分程度で読み、内容を要約してノートにまとめるなどを習慣づけておくと、長文読解の訓練になると思います。

(5) 午後問題解答のテクニック 【参考】

①問題文を効率よく読む

試験は CBT 方式で行われますが、「午後問題」のボリュームは、ページ数に換算すると、1 問(本文+設問)で 10~15 ページ程度、3 問で 30~40 ページに及びます。

時間がたっぷりあれば容易に解ける問題でも、90 分という制限時間の中で 3 問を解かなければならないので(1 問当たり 30 分)、長文問題に慣れていないと、時間が足りずに最後の問題まで解き終えることができないかもしれません。

時間を節約するために「まず設問から読む」という人もいますが、その方法では、本文中の重要な条件を読み飛ばしてしまい、勘違いによるミスが発生する可能性もあります。ストーリーは順番どおりに展開していくので、本文を順番に読み進めて、状況を正しくつかむようにしましょう。 次のような手順で問題を解くと効率が良いと思います。

【1】 本文をはじめてから読み、背景となる業務システムや設定状況を理解する。

【2】 管理上の不備と思われる点や、気になる点にハイライトを設定しながら読む。

【3】 途中で空欄や下線部が出てきたら、対応する設問を表示し、解答群を見る。

【4】 解答群の中から正しいと思う答えを選び、解答欄の記号をクリックする。

【5】 ⇒【2】に戻り、問題本文の続きを読み進める。

★この手順を繰り返して、最後の設問まで解いていきます。

★空欄を埋める問題では、空欄に入れるべき字句をある程度予想しておくと、解答群の中から短時間で選ぶことができます。

★1 問当たり 25 分~30 分で解けるよう、繰り返し練習しましょう。

②解答群をヒントにする

設問の内容がわかりにくくても、解答群を見れば出題の意図をつかめることがあります。また、消去法で解答を導くこともできます。

③過去問題・練習問題をたくさん解き、問題に慣れること!

解答を導くための材料は、問題文や設問文の中に必ず記述されています。午後問題に慣れてくると、そのような材料をすばやく見つけることができるようになりますよ。

●学習手順及びスケジュールプラン(独学者を想定した一例です)

3か月前…「受験すること」を決意する!

①新聞や雑誌の IT 関連・セキュリティ関連の記事に目を通すことを習慣づける。

②「試験対策テキスト」で問題を解くための知識を身に着ける。

2か月前

③午前問題演習:(4 択問題の演習を行うことで、知識を定着させる。)

正解以外の選択肢、周辺の知識も Web などで調べ、ノートなどにまとめておく。

1か月前

④受験申込みを行う。(希望する試験会場の座席が埋まらないうちに、お早めに!)

⑤午後問題演習:(問題集の「午後問題」を繰り返し解き、長文に慣れておく。)

10日前~試験前日

⑥時間配分の練習をしておく。知識の確認を行う。CBT 画面操作の確認を行う。

★学習期間には個人差があると思います。独学で学習される方は、上記をご参考に、ご自身の状況に合わせて、学習スケジュールを立ててみてください。

♪いかがでしたか? 情報セキュリティ管理の知識・スキルを身に着けた方、IT パスポート試験の合格からステップアップしたい方、私達と一緒に、情報セキュリティマネジメントの試験勉強を楽しみませんか?

